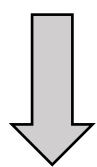


経食道心臓超音波検査の流れ

検査時間は50～60分程度です。

超音波受付から検査の流れ

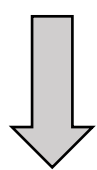
① 超音波センター受付へお越しください



病院総合受付で受付した後、超音波センターでも受付を済ませ待合室でお待ちください。

- ・ご提出いただくもの
【診察券】 【検査予約票】 【同意書】

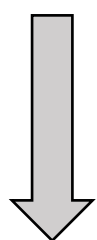
② 順番となりましたらお名前をお呼びします



緊急の患者様の対応や、検査室が決まっている検査等により検査開始時間が前後することがあります。
ご了承くださいますようお願い致します。



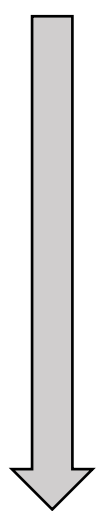
③ 検査室入室



- ・お名前、生年月日で患者様確認を行います。
- ・検査では2種類の麻酔を使用します。
1つは口からのどに麻酔をします。
もう1つは静脈注射をして麻酔を使用します。



④ 検査開始



- ・検査は軽く麻酔がかかった状態で施行します。
- ・口から胃カメラに似たプローブを挿入します。プローブを入れる際飲み込むようにご協力を頂くとスムーズにプローブが入ります。
- ・必要に応じて体位変換や呼吸調整をお願いすることがあります。

* 患者様の体調を優先して検査をしていきます。
ご不安なことがありましたら、遠慮なくお申し出ください。

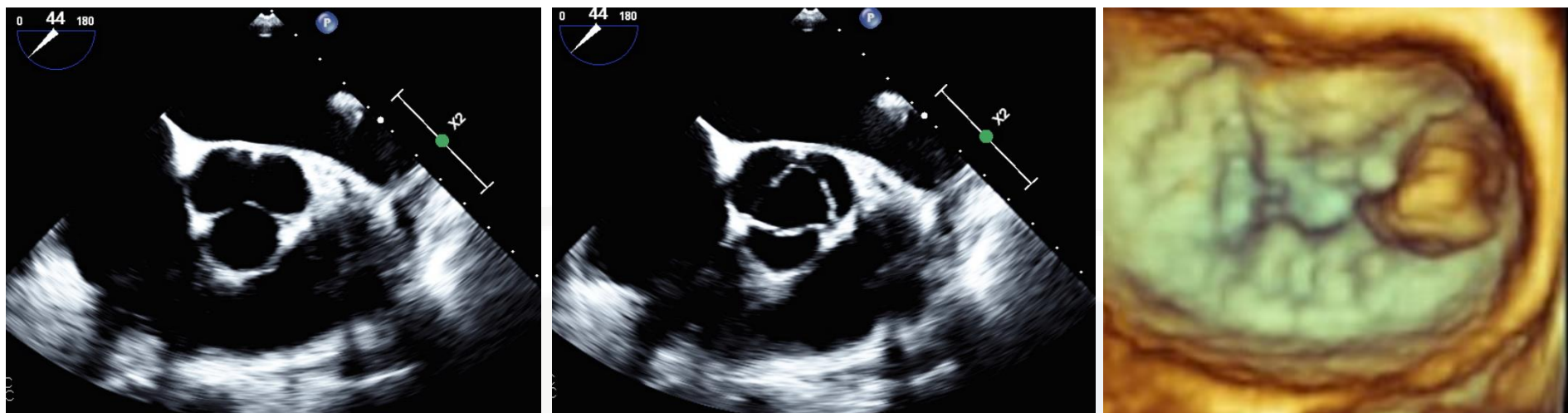
⑤ 検査終了

- ・検査終了後、麻酔がきれるまで待機していただきます。
- ・検査終了後2時間は誤嚥の恐れがあるため飲食禁止です。
- ・検査後、ご自身での自動車やバイク、自転車の運転はご遠慮ください。

経食道心臓超音波検査の流れ

☆経食道心臓超音波検査とは

口から胃カメラのような装置を食道まですすめて心臓を観察する検査です。通常の検査と比較して肺の影響を受けずに心臓のすぐ近くから観察できるため、とても詳細な心臓に関する評価が可能になる検査です。弁膜症の状態や手術適応の可否、心内異常構造物の有無等の評価を行います。



☆検査前の注意点

朝食は検査の6時間前までに済ませてください。昼食は食べないでください。

**内服薬（糖尿病の薬以外）は検査の6時間前までに内服してください。
糖尿病の薬は通常どおり内服していただいて構いませんが、
少量の水で内服してください。**

- ・義歯等の外せる歯がある場合は、検査前にお申し出ください。
- ・麻酔を使用しますので、来院はご自身の運転（自動車、バイク、自転車等）は避け、公共交通機関を利用してお越しください。

☆その他の注意点

- ・検査中、唾液は垂れ流します。誤嚥する恐れがありますので検査中に唾液は飲み込まないでください。
- ・検査終了後2時間は誤嚥の恐れがあるため飲食禁止です。
- ・検査後、ご自身での自動車やバイク、自転車の運転はご遠慮ください。